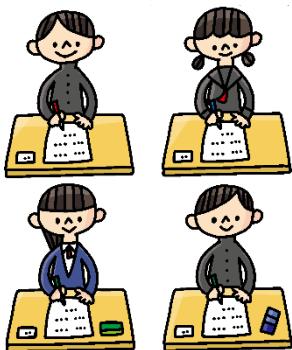


大室小だより

日光市立大室小学校だより 令和7年9月号①
<http://www.nikko.ed.jp/ohmuro/>

前期 学校教育に関するアンケートより



保護者の皆様、先日実施した「学校教育に関するアンケート」では、大変お世話になりました。同様のアンケートを教職員と児童にも行い、それらを基に今年度前期の教育活動を振り返りました。また、アンケートの結果につきましては、学校運営協議会の委員の皆様からも御指導いただきました。

教職員が実施したアンケートは「児童に〇〇をした」というもので、児童にどう指導したのか、行動評価として回答しています。一方で、保護者の皆様にはそれに対して「学校の状況はどうか」「お子様の状況はどうか」、どのような効果があったのか、成果評価として御回答いただきました。そして、児童は「〇〇できた」「〇〇と思う」のように、自分の行動を振り返って回答しています。学校の教育活動にどのような効果があったのかを、学校と御家庭、地域の皆様とで振り返り、後期に改善点を加えていきたいと思います。

そこで、肯定率の低いもの（肯定率80%未満）を喫緊の課題と受け止め、その対応策を下記のとおり実施してまいります。全てのアンケート結果については、裏面と「9月号②」の表面を御覧ください。

【保護者アンケート】

- No. 4 「自己解決能力が高まったと感じる」 (保護者肯定率78%)
No.18 「児童は、めあてや問題意識をもって学習している」 (保護者肯定率75%)
No.19 「児童は、目的意識をもって、段取りよく学習している」 (保護者肯定率72%)
(対応策)

- ・児童が問題を発見し、その解決策を考えて実行する中で、知識や技能、思考力を養えるように、授業改善を行います。引き続き「探究型授業」の研修を進めて、授業の腕を磨きます。
- ・得意な教科で自信をもたせるとともに、教師と一緒に目標をはっきりと決め、最後までやり抜くように励まします。学ぶ楽しさを実感させ、授業と家庭学習の接続を図ります。学校で学習したことを家庭学習で復習し、確かな知識として定着するようにします。そして、身に付けた力を実生活で活用できるように、支援していきます。



*勉強する意味は「人生を豊かにし、将来を楽しく生活するため」にあるのだと思います。
できることをどんどん増やしてほしいと願っています。頑張ってほしいです。

【保護者アンケート】

- No.28 「児童は、学校（家庭：SNSの使用時間）の約束を守って生活しようとしている」 (保護者肯定率63%)
No.35 「児童は、SNS・投稿サイト・インターネット・タブレット使用の危険について十分理解し、機器を使っている」 (保護者肯定率78%)

【児童アンケート】

- (対応策)

- ・XやTikTokが13歳以上で利用可能、LINEの利用推奨年齢は12歳以上と、ほとんどのSNSが使用年齢を示しています。小学生が使えないものには手を出させない、利用する際はSNSに潜む危険を十分に理解させるなど、学校と御家庭で協力して、デバイス（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を安全に使えるように指導していきましょう。学校では引き続き、デバイスの使い方について、定期的に指導します。御家庭では、使用のルールを必ず決めていただきたいと思います。
- ・今市警察署生活安全課の警察官から、下学年は「SNSの危険性、自分でできる防犯について」、上學年は「SNSにおける注意喚起」を題材に、話をしてもらいました。聞いた内容を今後の生活に生かせるように指導していきます。



現在の課題を真摯に受け止め、今後も大室小の子供たちを大きく育むために、本校教職員一丸となって取り組んでまいります。そして、児童がよさを伸ばし、弱みを克服できるように、引き続き一人一人に寄り添う指導を心掛けます。保護者の皆様、地域の皆様、御協力をよろしくお願ひいたします。

学校長

学校教育に関するアンケート

令和7年度 前期 教職員・保護者集計

※教職員は「〇〇を指導した」と行動評価として回答しています。保護者の皆様にはそれに対し「学校の状況」「お子様の状況」について成果評価として御回答いただきました。

肯定的	A: 「よくできた」または「よく当てはまる」あるいは「とても思う」		
	B: 「できた」または「当てはまる」あるいは「まあ思う」		
否定的	C: 「あまりできていない」または「あまり当てはまらない」あるいは「あまり思わない」		
	D: 「できていない」または「当てはまらない」あるいは「思わない」		

※大室小の「児童に身に付けたい資質・能力」 ※朱書きは肯定率80%未満

内容項目番号	質問の事項	教職員肯定率	保護者肯定率
1 教育目標	1 大室小の教育目標「よく考え学ぶ子 思いやりのある子 元気でよく働く子」を、児童の実態を踏まえて指導している。	100%	96%
	2 ※「コミュニケーション能力」（相手の意図を理解し、自分のいいたいことを的確に伝える力）が高まったと感じる。	93%	86%
	3 ※「自己表現力」（自己を見つめ、自分の考えを表現する力）が高まったと感じる。	97%	87%
	4 ※「自己解決能力」（自分自身で問題や課題を設定し、その解決策をみつけ、解決する力）が高まったと感じる。	86%	78%
	5 ※「自己肯定感」（今の自分を認め、尊重し、ありのままの自分を肯定する感覚）が高まったと感じる。	96%	83%
2 なく学開り校かづれ	6 学校から必要な情報（ホームページ、各種たより、メール配信等）が提供されている。	89%	93%
	7 学校は、みどりっ子活動・校外活動等で、地域に根ざした行事を計画・実践している。	91%	95%
3 児童指導	8 教職員は、学校のきまりやルールを分かりやすく指導している。	100%	90%
	9 児童は、学習のきまり（学びわくわく学習上手）や集団のマナー（心いきいき生活上手）を守って学校生活を送っている。	100%	94%
4 教育課程	10 学校行事などが年間を通して適切に計画され、内容も充実している。	100%	91%
	11 学校は、活気があり明るくいきいきとした雰囲気になっている。	96%	97%
	12 児童は、学校に行くことを楽しみにしている。		87%
5 教職員	13 教職員は、保護者や外部の相談に対して誠意をもって対応している。	100%	96%
	14 教職員は、児童たちを更に伸ばそうと努力している。	100%	95%
6 学校環境	15 学校は、児童が学習するために必要な施設や設備が整っている。	100%	91%
	16 学校の内外は整頓され、安全に使えるようになっている。	100%	95%
	17 学校の集金手続きは明確で、手続きの負担軽減の工夫がされている。		98%
7 授業の様子	18 児童は、めあてや問題意識をもって学習している。	96%	75%
	19 児童は、目的意識を持って、段取りよく学習している。	100%	72%
	20 児童は、相手と話し合ったり、協力したりしながら学習している。	96%	86%
	21 児童は、学校で新しくできるようになったことを生活に生かしている。	83%	90%
8 学習指導	22 わかる、できる、楽しいと感じる学習指導が行われている。	96%	89%
	23 一人一人を大切にした授業が行われている。	96%	89%
	24 基礎学力の向上を図るために指導が行われている。	100%	90%
	25 家庭学習や宿題の内容や量は適切である。	96%	84%
9 基本的生活	26 児童は、学校でいさつをしている。	100%	86%
	27 児童は、地域でいさつをしている。		85%
	28 児童は、学校（家庭：SNS使用時間）の約束を守って生活しようとしている。	100%	63%
10 健康・体力	29 児童は、元気に生活している。	100%	99%
	30 教職員は、児童の健康・体力の向上に努力している。	89%	94%
	31 給食だよりなどで、食育の充実が図られている。	100%	96%
11 安全	32 学校は、荒天時や不審者に対する児童への指導や保護者への連絡をよくしている。	100%	96%
	33 児童は、交通ルールを守り、安全に気を付けて登下校している。	100%	98%
	34 児童は、新型コロナウイルス等の予防をしっかり行って生活している。	96%	85%
	35 児童は、SNS・投稿サイト・インターネット・タブレット使用の危険について十分理解し、機器を使っている。	91%	78%